

### 特別養護老人ホームの整備

小林 正人 議員  
(自民みらい/鈴鹿市選出)



#### 問

平成23年度社会福祉施設整備方針における特別養護老人ホーム整備可能数は、県全体510床のうち北勢圏域120床ですが、待機者数で見ると、整備数が少ないのではないですか。



また、個人の生活リズムを尊重した、ユニット型でなければ整備を認めない方針が、新規整備の増えない原因と思われる。従来型の多床室も含め、1床でも多く整備してはどうですか。

#### 答

各圏域の整備可能数は、市町が策定する介護保険事業計画を基に設定しており、平成23年度は、経済対策や待機者の状況なども考慮し上乘せしたものです。

今後の整備の在り方については、県社会福祉審議会の高齢者福祉専門分科会で検討しており、国での審議状況も見守りながら、県の方針を決めていきたいと考えます。

その他の質問事項  
○児童虐待問題 ほか

### 流域変更による水力発電事業の影響

大野 秀郎 議員  
(新政みえ/多気郡選出)



#### 問

県が事業を行う際は、50年、100年先を見通した先見性と、その後の地域づくりなどへの影響を含めた慎重な判断が必要です。

宮川総合開発事業で流域変更がなければ、豊かな水量が確保され、自然の恵みを生かした地域づくりに大きく貢献したと考えます。全国的にまれな流域変更による水力発電事業が、その後の地域づくりに与えた影響について、知事の見解を伺います。

#### 答

流域変更により、多くで、地元の電力需要に比べると必要に比べると、県内産業基盤が整備され、地域づくりに一定の役割を果たしました。



宮川ダム

一方で、生態系の悪化への懸念などが指摘されており、環境への配慮と地元との共生の観点から、維持流量を上回る放流を行い、流量維持を図っています。

その他の質問事項  
○県民しあわせプラン第三次戦略計画(仮称) ほか

### 子どもの医療費無料化の年齢引き上げと窓口での無料化

萩原 量吉 議員  
(日本共産党三重県団/四日市市選出)



#### 問

35都府県で医療費の窓口無料化が何らかの形で行われ、県内では、入院などに限る場合を含めると、20市町で乳幼児医療費助成における対象拡大が実施されています。本県での年齢引き上げと窓口無料化を早期に実現すべきです。

#### 答

乳幼児医療費助成制度については、県と市町で構成する検討会で、どのような方向に進めていくべきかについての議論を始めたところであり、検討過程については、折に触れ、議会にも報告します。

### ドクターヘリの導入に向けて

今井 智広 議員  
(公明党/津市選出)



#### 問

ドクターヘリ運航の核となる運航調整委員会の一刻も早い立ち上げが必要であると考えますが、いつ設立されるのか。また、行政側の取り組みを円滑に進めるため、ヘリを要請する救急隊を所管する市町との連携を早期に行うべきです。

#### 答

三重大学医学部附属病院に委員会の迅速な設置を働きかけるとともに、臨時ヘリポートの選定・確保や受入体制の整備などについて、市町の協力を得ながら、平成23年度中の運航開始を目指します。

### 用語解説

#### 1 地域主権戦略大綱

平成22年6月22日、閣議決定。地域主権改革の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、当面講ずべき必要な法制上の措置その他の措置を定めるほか、今後おおむね2〜3年を見据えた改革の諸課題(義務付け・枠付けの見直し、基礎自治体への権限移譲、ひも付き補助金の一括交付金化、地方税財源の充実確保など)に関する取り組み方針を明らかにしたものである。

### 会議結果の報告

#### 可決した議案

##### 予算

○平成22年度三重県一般会計補正予算(第4号)ほか3件

##### 条例

○三重県臨床研修医研修資金返還免除に関する条例案  
ほか4件

○三重県暴力団排除条例案修正可決

##### その他議案

○工事請負契約の変更について  
ほか2件

##### 人事案件(同意)

○土地利用審査委員の選任につき同意を得るについて